

平成30年度埼玉の子ども 10万人体験活動

はにゅうしりつにしちゅうがっこう 羽生市立西中学校

清掃ボランティア体験



第1学年

特 色

- 総合的な学習の時間をまとめてとり、1日を通して市内のゴミ拾いを行った。普段の学校生活では体験できない活動を通して生きる力と好ましい人間関係をつくり、学年や学級の協調性や団結を高めることが目的である。また環境への意識を高めることで普段の生活を見直すきっかけにもなる。

生徒の 感想

- 1日総合では、ごみの分別について学びました。これからは、ごみの分別を意識してごみを捨てたいと思います。
- 1日総合を通して、ごみを拾うことの大切さ、拾い終わった後の達成感を感じることができました。この日の経験を、日常生活に活かしていきたいと思います。

成 果

- 沿道の家の方から「ゴミ拾い?」「ありがとう」「きれいになるよ」などと声を掛けられ俄然やる気になった生徒たち。市民の方々の明るい声かけにより、この地域に住み、生活し、生きているんだということを実感できる行事となった。また、羽生市環境課の方など様々な人と関わり、地域の温かさを感じることができた。